

第223回 信用保証利用企業動向調査

(2024年10～12月期実績、2025年1～3月期見通し)

福岡県信用保証協会は、株式会社日本政策金融公庫と共同で、福岡県信用保証協会をご利用いただいている中小企業に対し、景況・金融動向を把握するため、四半期毎にアンケートを実施のうえ発表しています。

なお、次回の発表は2025年5月を予定しています。



— 今回の調査 —

【調査時点】	2024年12月中旬
【調査対象】	1,584企業
【有効回答数】	453企業（回答率28.6%）
【調査方法】	郵送またはWebによるアンケート調査



～ 福岡県内の景況・金融動向 ～

「県内信用保証利用企業の景況は、足元で悪化しています」

生産・売上 製造業、卸売業を除く業種で悪化し、特に建設業、サービス業で大幅に悪化しました。

採算 製造業、卸売業を除く業種で悪化し、特にサービス業で大幅に悪化しました。

資金繰り 卸売業を除く全ての業種で悪化しました。

借入難易感 製造業、小売業で改善し、建設業で横ばい、卸売業、サービス業で悪化しました。

■ お問い合わせ先

企業支援部 業務企画課 楠本・本田 電話092(415)2609

URL : <https://www.fukuoka-cgc.or.jp/> Mail : hoshou-kikaku@cgc-fukuoka.jp



概況

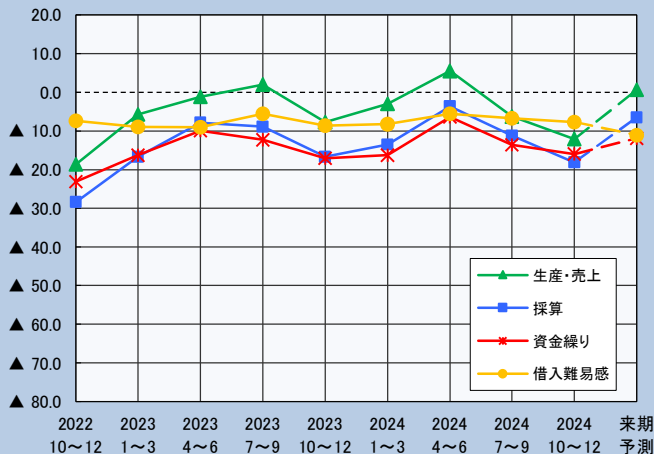
総合DIの推移

コメント ～福岡の景況は足元で悪化している～

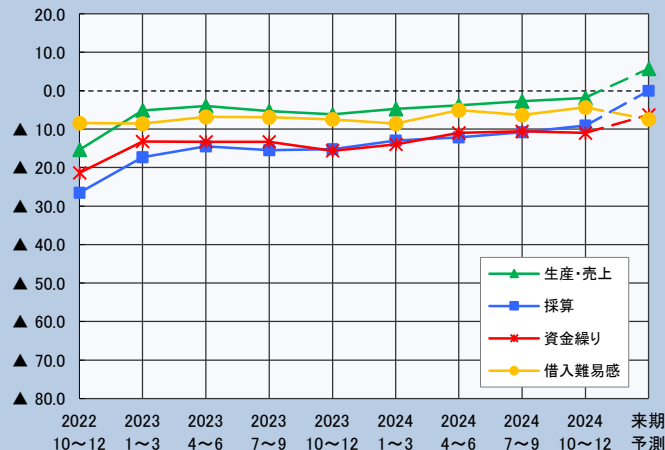
今期調査(2024年10～12月期)による景況動向指数は、前期(2024年7～9月期)実績に比べ、全国値では、採算DI、借入難易感DIのマイナス幅がやや縮小し、生産・売上DI、資金繰りDIは横ばいとなりました。

福岡では、生産・売上DI、採算DIはマイナス幅が拡大、資金繰りDIはマイナス幅がやや拡大、借入難易感DIは横ばいとなりました。来期予測について、全国および福岡ともに、借入難易感DIが悪化する見込みとなっています。

福岡



全国



※景気動向指数DI(Diffusion Index)とは・・・

景気動向指数DIとは、景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、前期に比べ、「増加(または、好転、容易)」と回答した企業割合から、「減少(または、悪化、困難)」と回答した企業割合を差し引いた数値から、季節的な変動要因(季節調整値)を控除した数値です。

TOPICS

事業者選択型経営者保証非提供促進特別保証制度 に係る国からの保証料補助率が変わります

経営者保証ガイドライン(※)に定める要件すべてを充足していない場合でも、保証料の上乗せを行うことで経営者保証を不要とすることができる「事業者選択型経営者保証非提供制度」を令和6年3月15日から取扱いしております。また、保証料の上乗せ部分について国が一部補助する「事業者選択型経営者保証非提供促進特別保証制度」も取扱いしておりますが、国の補助率については段階的に縮小されますので、ご検討の方はお早めにご相談ください。

保証料補助の対象期間(保証申込受付日基準)	補助率	
制度開始1年目	令和6年3月15日～令和7年3月31日	0.15%
制度開始2年目	令和7年4月1日～令和8年3月31日	0.10%
制度開始3年目	令和8年4月1日～令和9年3月31日	0.05%

※事業者選択型経営者保証非提供制度・経営者保証ガイドライン等の内容につきましては、「保証人を不要とする制度のご案内」パンフレットおよび当協会ホームページをご参照ください。

パンフレットについては右記QRコードからもご覧いただけます。



生産・売上DI

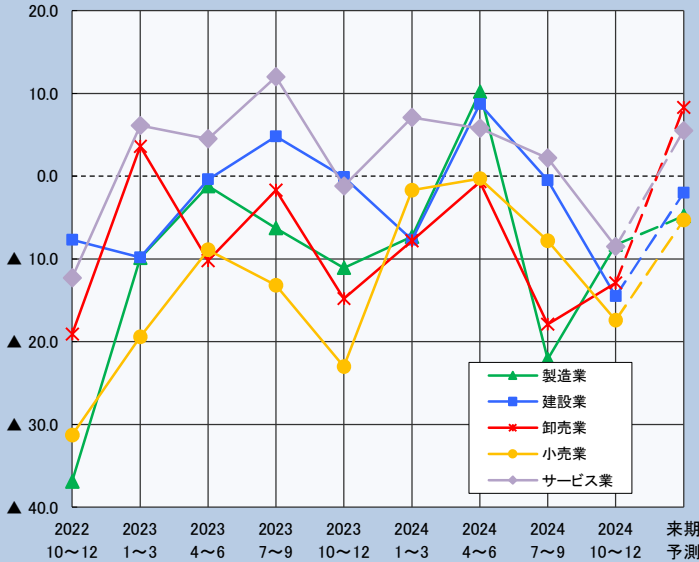
コメント ~製造業、卸売業を除く業種で悪化し、特に建設業、サービス業で大幅に悪化~

生産・売上DIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ5.8ポイント悪化し、▲12.1となりました。

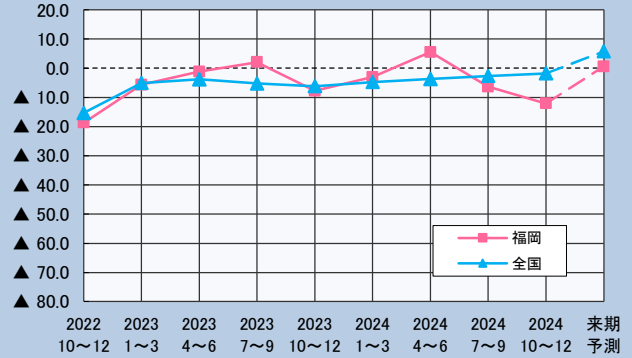
業種別では、前期実績に比べ、建設業は14.0ポイント、サービス業は10.7ポイント大幅に悪化し、小売業は9.6ポイント悪化しました。一方で、製造業は13.8ポイント大幅に改善し、卸売業は5.0ポイント改善しました。

来期予測では、全ての業種で改善する見込みとなっています。

福岡県の生産・売上DI推移(業種別)



全国と福岡県の生産・売上DIの総合



	福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総合		0.0	▲12.1	0.6
製造業		▲0.4	▲8.3	▲4.8
建設業		5.8	▲14.5	▲2.0
卸売業		▲2.3	▲12.9	8.3
小売業		▲7.5	▲17.4	▲5.3
サービス業		▲0.2	▲8.5	5.5

採算DI

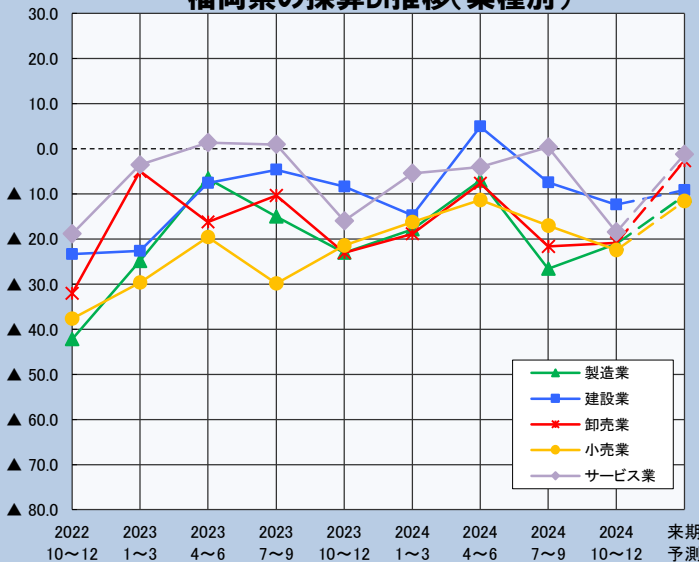
コメント ~製造業、卸売業を除く業種で悪化し、特にサービス業で大幅に悪化~

採算DIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ6.9ポイント悪化し、▲18.1となりました。

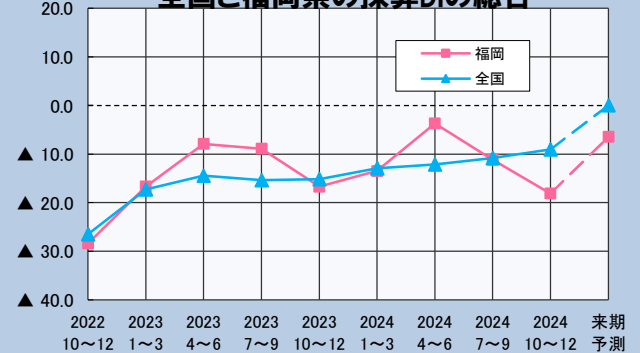
業種別では、前期実績に比べ、サービス業は18.8ポイント大幅に悪化し、小売業は5.4ポイント悪化し、建設業は4.9ポイントやや悪化しました。一方で、製造業は5.5ポイント改善し、卸売業は横ばいとなりました。

来期予測では、全ての業種で改善する見込みとなっています。

福岡県の採算DI推移(業種別)



全国と福岡県の採算DIの総合



	福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総合		▲3.5	▲18.1	▲6.5
製造業		▲4.4	▲21.1	▲10.4
建設業		▲2.8	▲12.4	▲9.2
卸売業		▲2.6	▲20.9	▲2.7
小売業		▲9.3	▲22.5	▲11.6
サービス業		▲1.1	▲18.5	▲1.3

資金繰りDI

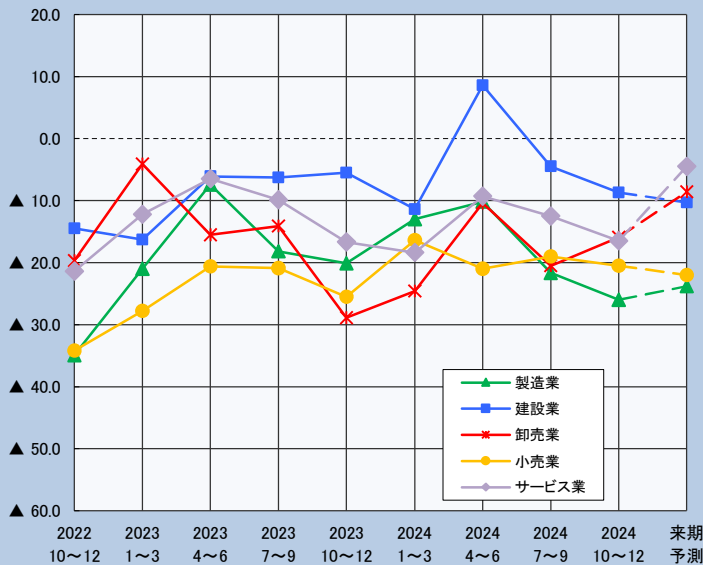
コメント ~卸売業を除く全ての業種で悪化~

資金繰りDIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ2.4ポイントやや悪化し、▲16.0となりました。

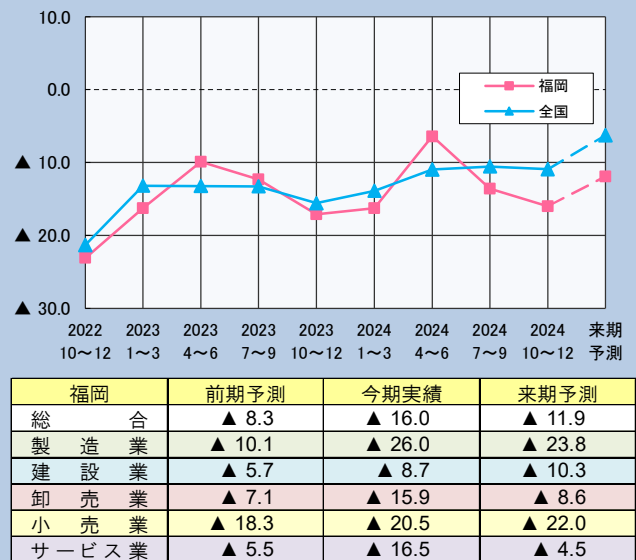
業種別では、前期実績に比べ、製造業は4.3ポイント、建設業は4.2ポイント、サービス業は4.0ポイント、小売業は1.5ポイントやや悪化しました。一方で、卸売業で4.6ポイントやや改善しました。

来期予測では、建設業、小売業を除く全ての業種で改善する見込みとなっています。

福岡県の資金繰りDI推移(業種別)



全国と福岡県の資金繰りDIの総合



	福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総合	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 16.0	▲ 11.9
製造業	▲ 10.1	▲ 10.1	▲ 26.0	▲ 23.8
建設業	▲ 5.7	▲ 5.7	▲ 8.7	▲ 10.3
卸売業	▲ 7.1	▲ 7.1	▲ 15.9	▲ 8.6
小売業	▲ 18.3	▲ 18.3	▲ 20.5	▲ 22.0
サービス業	▲ 5.5	▲ 5.5	▲ 16.5	▲ 4.5

借入難易感DI

コメント ~製造業、小売業で改善し、建設業で横ばい、卸売業、サービス業で悪化~

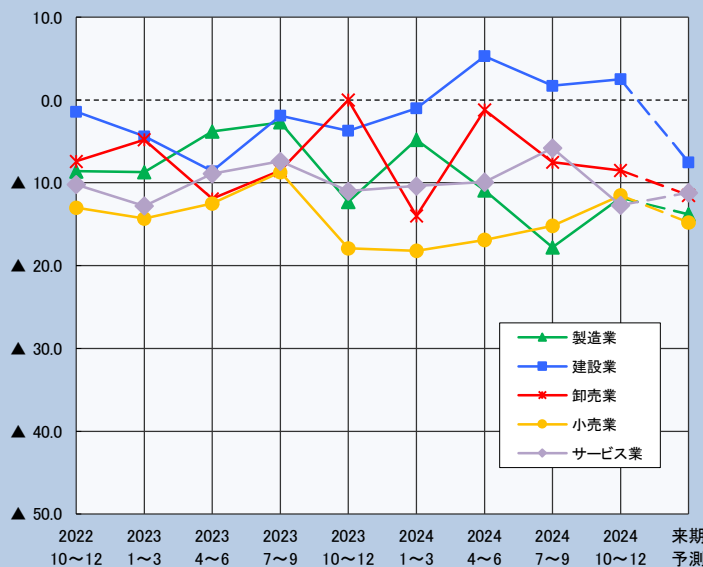
借入難易感DIについて、福岡総合値では、前期実績と横ばいの、▲7.7となりました。

業種別では、前期実績に比べ、製造業は6.0ポイント改善し、小売業は3.7ポイントやや改善し、建設業は横ばいとなりました。

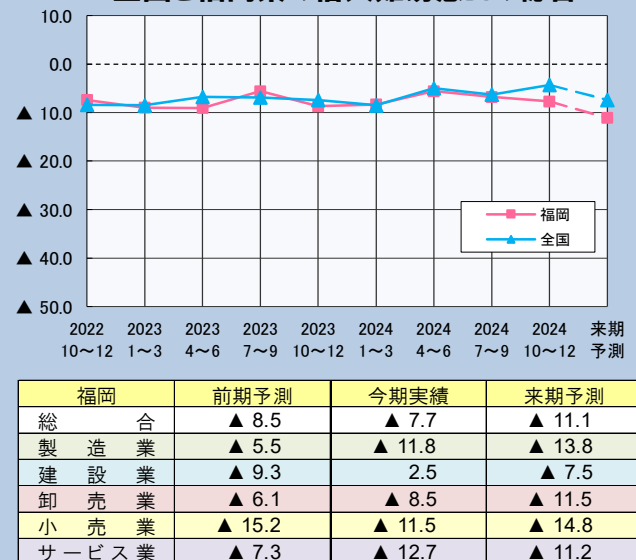
一方で、サービス業は6.9ポイント悪化し、卸売業は1.0ポイントやや悪化しました。

来期予測では、サービス業を除く全ての業種で悪化する見込みとなっています。

福岡県の借入難易感DI推移(業種別)



全国と福岡県の借入難易感DIの総合

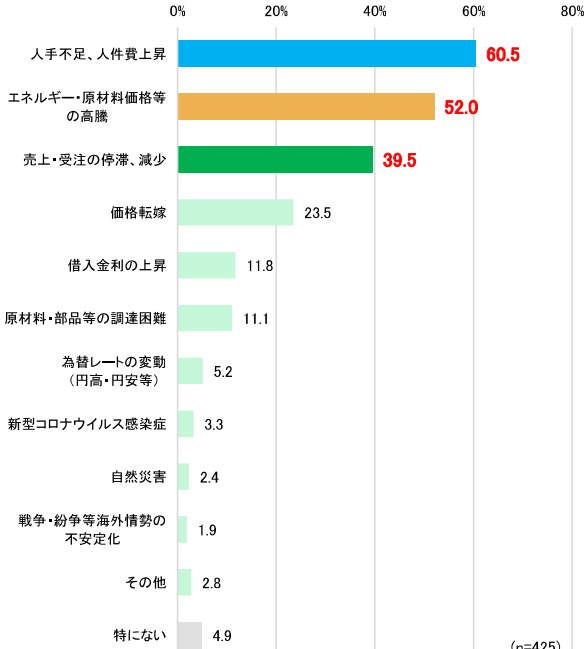


	福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総合	▲ 8.5	▲ 8.5	▲ 7.7	▲ 11.1
製造業	▲ 5.5	▲ 5.5	▲ 11.8	▲ 13.8
建設業	▲ 9.3	▲ 9.3	2.5	▲ 7.5
卸売業	▲ 6.1	▲ 6.1	▲ 8.5	▲ 11.5
小売業	▲ 15.2	▲ 15.2	▲ 11.5	▲ 14.8
サービス業	▲ 7.3	▲ 7.3	▲ 12.7	▲ 11.2

特別調査 経営環境において直面している課題について

・2024年10-12月期の経営環境において直面している課題については、「人手不足、人件費上昇」(60.5%)が最も多く、次いで「エネルギー・原材料価格等の高騰」(52.0%)、「売上・受注の停滞、減少」(39.5%)の順となっている。
 ・業種別に課題の推移をみると、「人手不足、人件費上昇」が高位の業種が多い。「エネルギー・原材料価格等の高騰」が小売業を除き、いずれの業種も前期と比べて上昇している。

(1) 経営環境において直面している課題



(注) (1)、(2)は3つまで回答可のため、合計は100%を超える。

(2) 経営環境において直面している課題(上位3課題)【業種別】

